
1

19 9 6

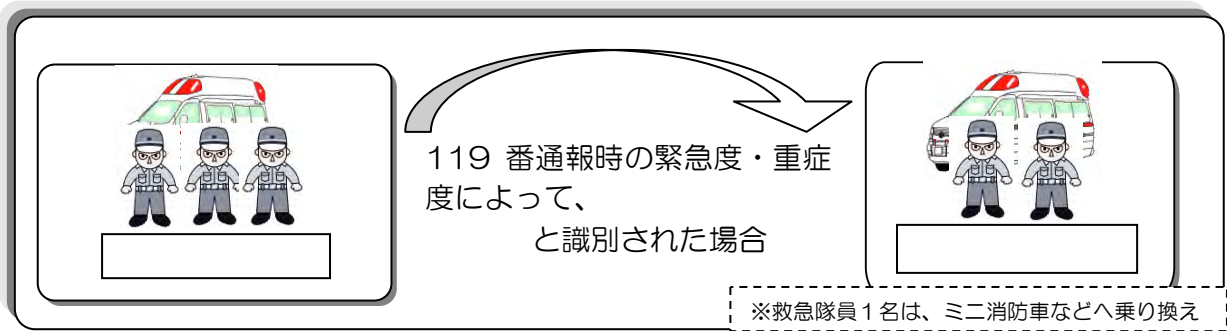
19 9 30

E

119						
	91					
	73	49				

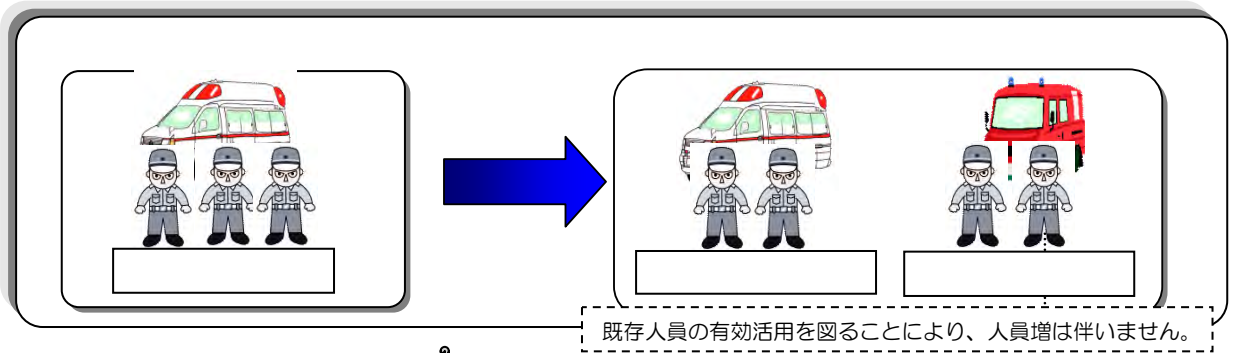


(1)



119

()



119

18,000

15

1

	119

6	
119	

条件付き賛成（１０８件）

① 賛成だが補助金や助成が必要（１５件）

AED購入のために補助金を出して欲しい。子供施設に必須の設置にして欲しい。

町内会・自治会・個人等への補助制度を作り、AEDを設置しやすくして欲しい。

企業には、市の補助金が必要だと思う。

AEDの購入費用に、市助成金を出して欲しい。

AED購入の助成金を考えてほしい。指導訓練をして欲しい。

町内会等に助成金を出し、義務づけても良いと思う。

公共施設に設置することは意義がある。各家庭でも手に入れやすいように助成金制度があればよい。

賛成です。AED購入費用を一部助成して欲しい。

現時点においては、補助金等は考えておりません。

町内会で購入するには高価なので、補助制度を作って欲しい。

応急手当講習や、資格取得の義務づけをしたらどうか。AED設置のための助成金を出して欲しい。

AED購入の助成をして欲しい。

AED購入の補助金を出して欲しい。

事業所には、補助金が必要だと思う。

良いと思うが、AEDを義務づけるのであれば、事業所には補助金が必要だと思う。

AEDを義務づけるなら、補助金を出して欲しい。地域ごとに設置場所を広報すべき。

② 賛成だがAEDの使用方法や応急手当の教育・AEDの設置場所の広報、普及が必要（８９件）

AED

AEDの取扱いを含め応急手当の普及には、これまで以上に努めてまいります。

市民の方には、積極的に講習会に参加していただき、応急手当に関する知識・技術の習得、正確な119番通報要領等の習得により、救命率の向上が図られると考えています。

なお、市民や横浜を訪れる人々が最適、最善の救急サービスを受けられるように、横浜市としては、救急車の適正利用に関する「市民啓発の徹底」、児童等を含めた市民への「救急知識の普及」、119番通報要領等を含めた「救急に関するガイドブック」を全戸配布し、救急知識の普及を図ってまいります。

AED

19 10
240-0001 2-9
045-334-6773 FAX045-334-6785
190397 130

